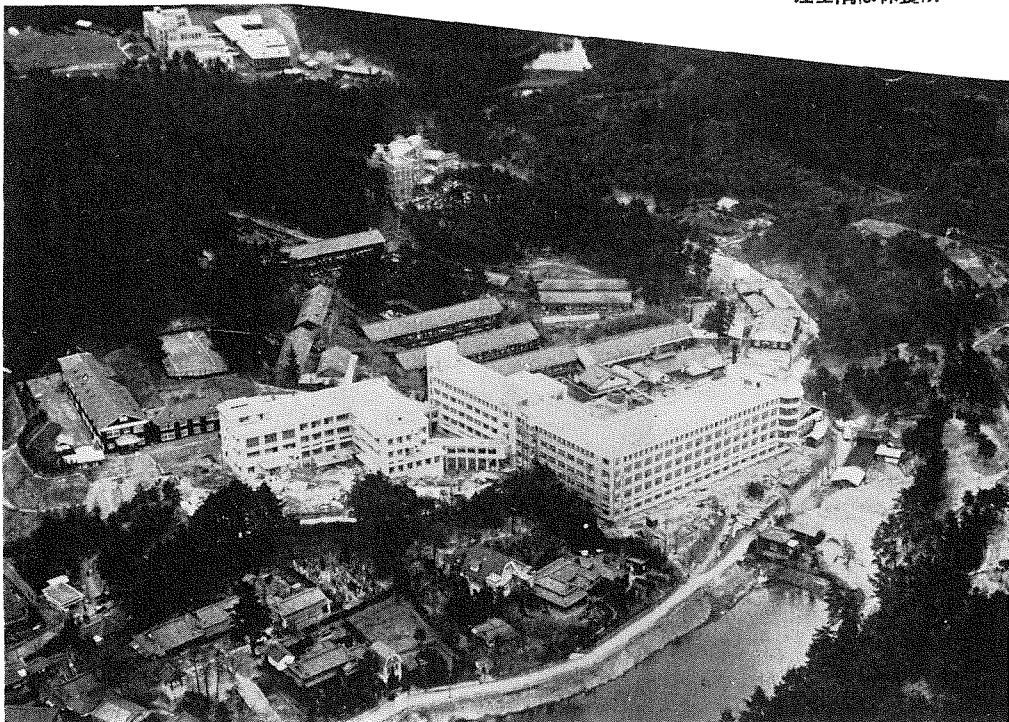


# 大阪市立 刀根山病院 擴張工事概要

大阪市土木部建築課長 富士岡重一

位置	大阪府豊能郡麻田村	延坪	6,404平方米
工期	起工昭和6年12月20日	擴張分 建坪	5,971平方米
	竣功昭和9年4月	延坪	16,200平方米
敷地面積	115,500平方米	擴張建坪内譯	
收容能力	750人	本館 建坪	1,046平方米
	内譯	延坪	3,470 "
在來分	420人	病館 建坪	1,982 "
擴張分	330人	延坪	9,284 "
擴張費	80萬圓	看護婦寄宿舎 建坪	540 "
建築面積		延坪	1,043 "
	建坪	10,461平方米	門衛詰所 建坪
延坪	22,604平方米(但主なるもの)	特殊藥品倉庫	" 19 "
内譯		渡廊下	" 61 "
在來分 建坪	4,490平方米	洗濯室	" 200 "

(1) 大阪市立刀根山病院鳥瞰  
左上隅は保養所

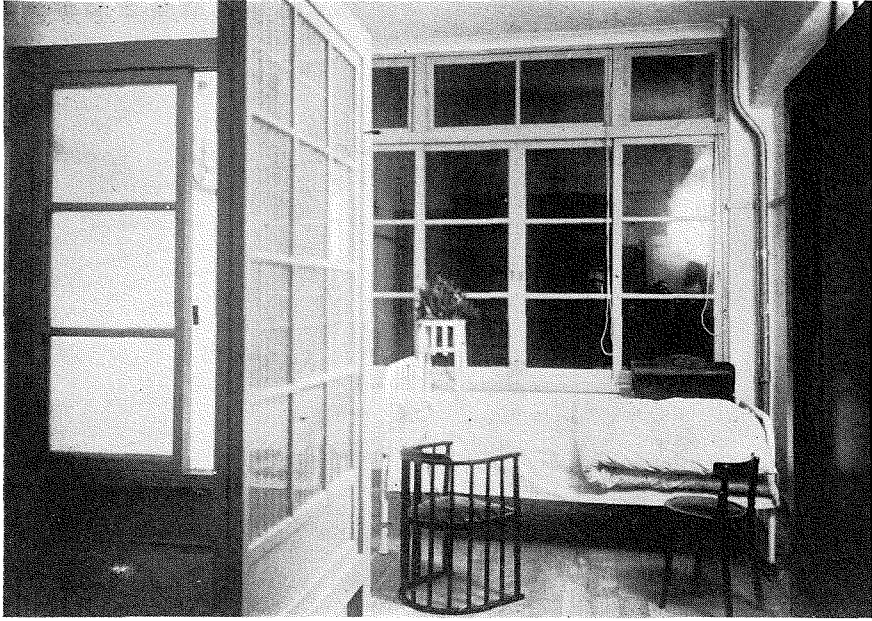




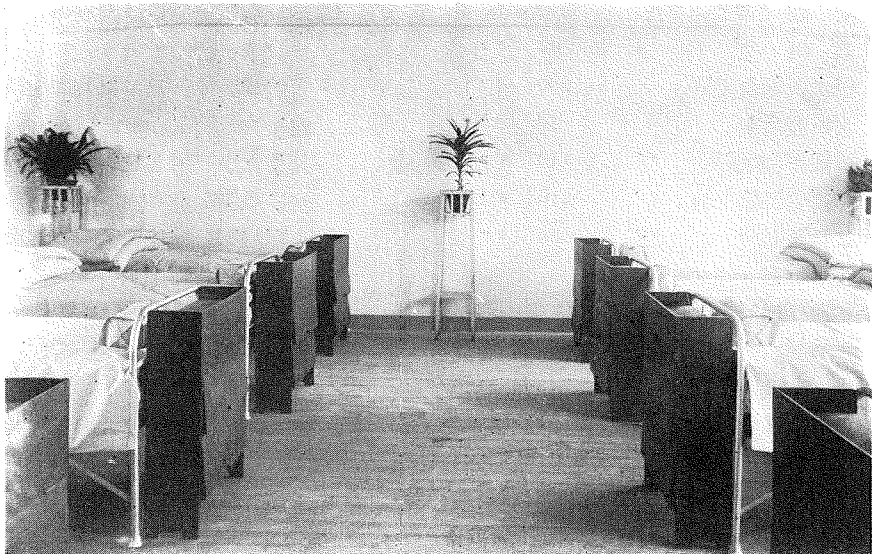
(2) 一 等 病 室。



(3) 廊 下 の 一 部。

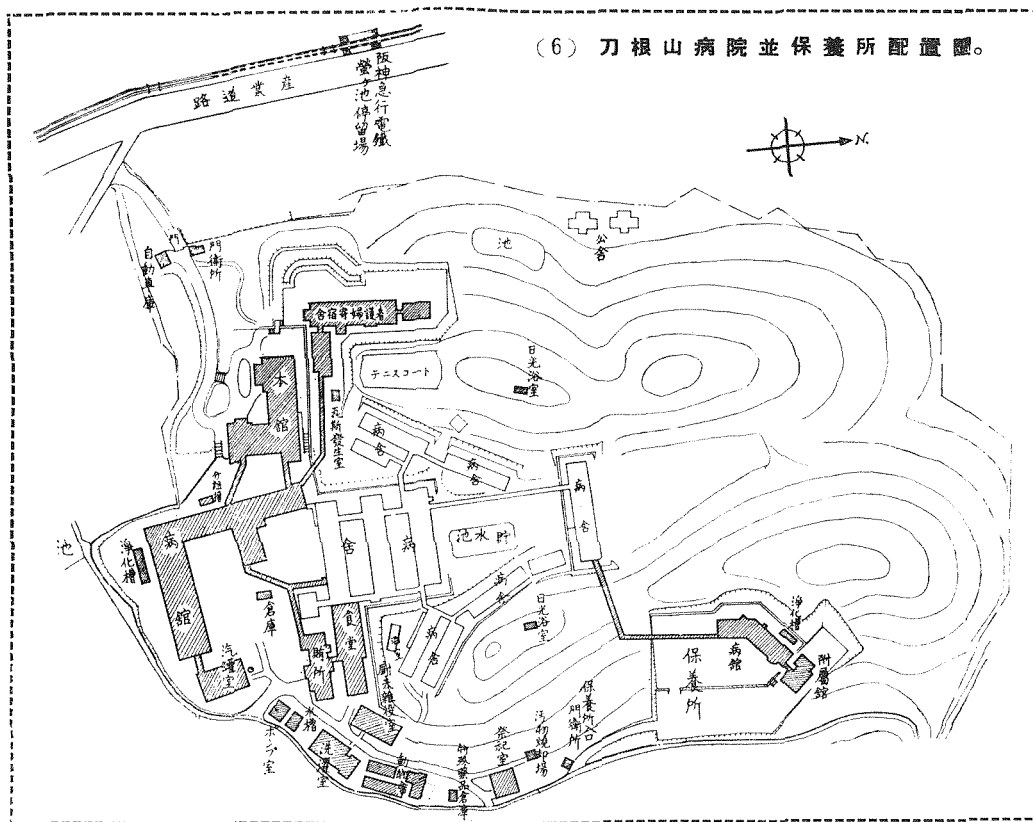


(4) 刀 根 山 病 院 二 等 病 室 及 副 室。



(5) 刀 根 山 病 院 患 者 綜 室。

(6) 刀根山病院並保養所配置圖。



同倉庫	建坪	120平方米
機關室	〃	315 〃
動物舎	〃	267 〃
厨夫及雜役夫室	〃	220 〃
瓦斯發生室	〃	12 〃
渡廊下(木造)	〃	110 〃
唧筒室及給水池	〃	210 〃
食堂及廁所	〃	836 〃

**構造及配室**

本館は鐵筋「コンクリート」造一部地階附三階建、軒高22.5米病館は鐵筋「コンクリート」造五階建、軒高25米の高壯清楚なる近世式建物にして、敷地南端池に面せる高燥なる丘上に屹立し、眺望絶佳周囲の松林と相挨ちて理想的なる療養所たり、建物外部は白色「セメント」搔取仕上、内部壁天井は「プラスター」塗仕上床は一般に板張り廊下において「マゲコルク」床仕上と

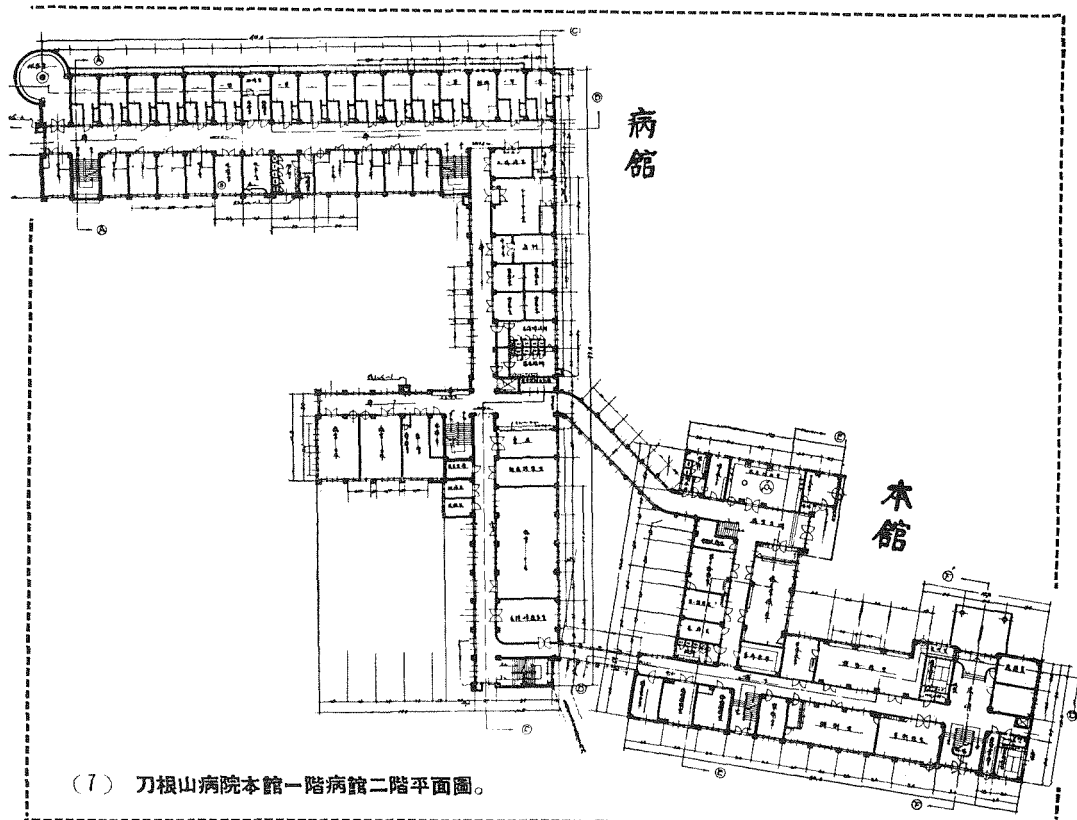
し窓面積を特に多くして明快なる感を與へ、病館東端には圓形の突出休養室を各階に設け、總硝子張りとなし、日光浴を兼ねて遊歩、休養、讀書等の便に備へたるは本建築物の特長とする所なり。

其他大小の附屬建物は病院の機能を發揮するに必要なるものなり。

本館病館に於ける主なる配室次の如し。

本館地階 製劑室、藥品及庶務倉庫、使丁室、浴室

- 一階 庶務係室、病室係室、藥劑係室、事務長室、診察室、患者待合室、調劑室、應接室、宿直室、解剖室、婦長室
- 二階 醫務係室、検査室、各研究室、宿直室、磨工室、冷蔵室、溫室、食堂
- 三階 院長室、副院長室、會議室、教



(7) 刀根山病院本館一階病館二階平面圖。

- 室、圖書室、標本室
- 病館一階 娛樂室、各等病室、洗濯室、手術室、耳鼻科室、浴室
- 二階 各等病室、レントゲン室、太陽燈室、賣店、診察室、齒科診療室、洗濯室
- 三階 各等病室、浴室、患者面會室
- 四階 各等病室
- 五階 二等病室、總室
- 屋階 階段及昇降機用塔屋、水槽、物乾、藤棚

以上の外一階より五階に至る各階炊事室、看護婦詰所、給湯洗面室、休養室あり。

**諸設備**

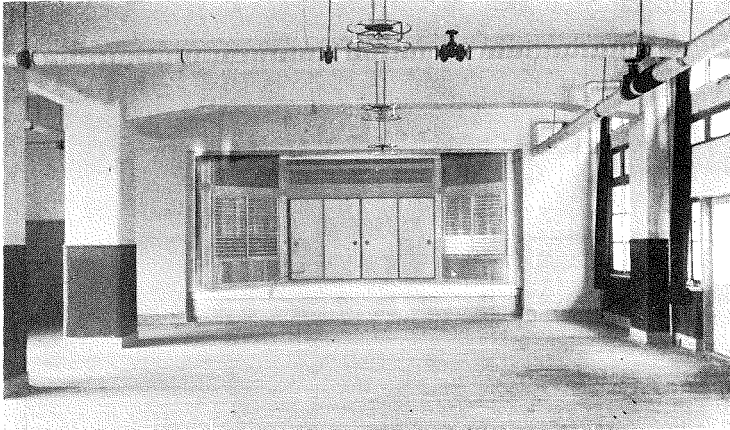
給水は敷地内に設けたる深さ150米の鑿井より供給し、其他給湯設備、蒸氣暖房、瓦斯、電氣、電熱、電氣時計、電話、電鈴

消火栓、昇降機(人昇用、患者用)の諸設備を完備せり。

洗濯室には洗濯器ローラー、消毒釜を設け、炊事場には蒸氣釜8、洗滌槽4を設く、便所は凡て水洗式浄化装置を施し、塵埃及汚物用「ダストシュート」8基、別に塵埃焼却釜を設く。

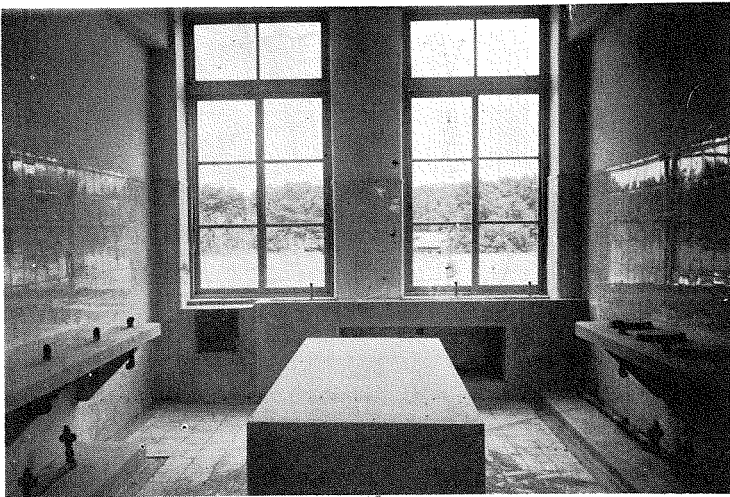
**工事關係者**

設計及監督	大阪市土木部建築課
施工	建築一般 池田勘藏
	衛生工事 須賀商會
	電氣工事 栗原工業所
	瓦斯工事 浪速瓦斯株式會社
	暖房工事 大和工業株式會社
	通信工事 日本電飾株式會社
	昇降機 日本エレベーター會社
	建築 田中長藏
	建築 中井梅太郎
	整地工事 豐能郡麻田村青年團

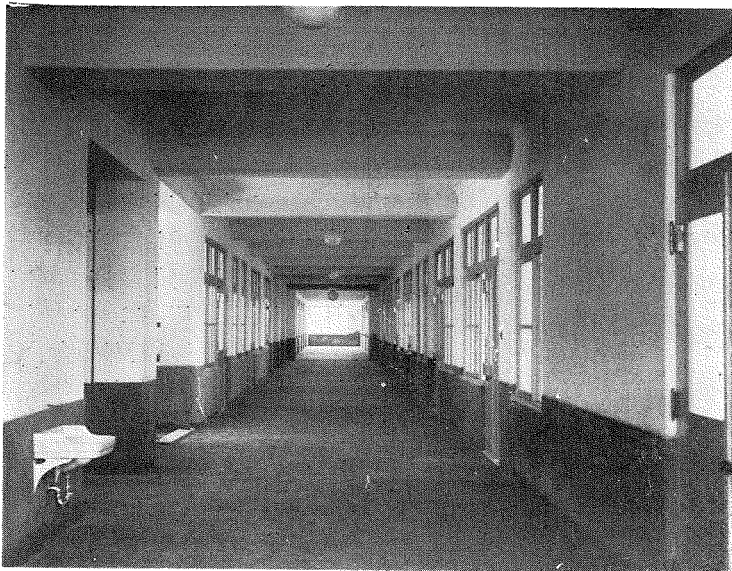


刀根山病院

(8) 患者娛樂室。

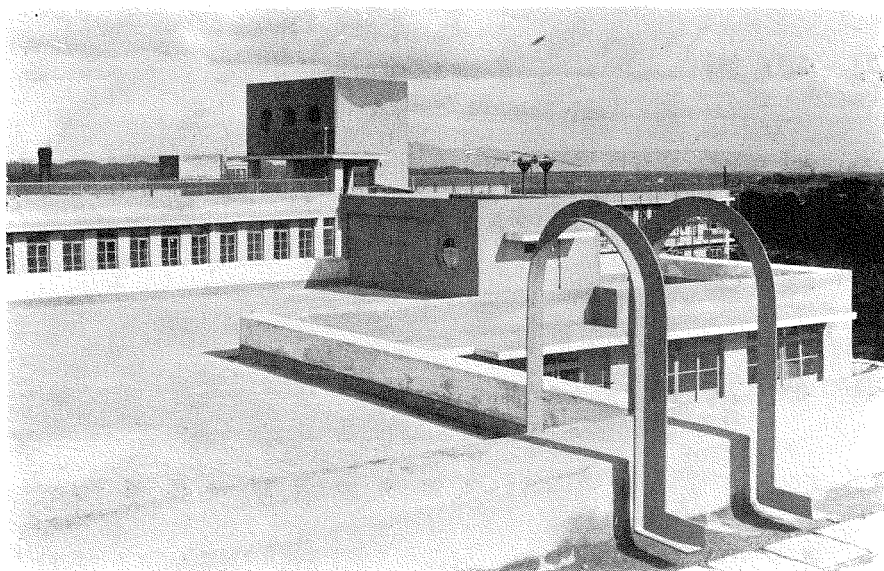


(9) 附添人自炊室。



(10) 廊下の一部。

刀  
根  
山  
病  
院



(11) 屋 上 よ り 生 駒 連 山 を 望 む。

(12) 休 養 室 兼 日 光 浴 室 の 一 部。

